



第九回「鎌倉アカデミアを伝える会」

「鎌倉アカデミア」は戦後の荒廃の中、新しい世界の担い手を作ろうと、鎌倉でいち早く作られた大学校でした。「大学」への道は4年半で閉ざされましたが、自由と新生を求める知識人と若者たちの熱い思いがここに凝縮しました。そしてこの場を巣立った若者たちは戦後の日本に多くの貴重な足跡を残しました。

今年は戦後70年という、歴史の節目を迎え、過去と未来が交錯する場に立っています。アカデミアでは卒業生から直にお話を聞く機会も少なくなりましたが、引き続き関係者の声をお聞きしながらその歴史を語りついでいます。静かな光明寺書院においてゆったりした時間をお過してください。かつて校内に架かっていた三枝博音作の扁額も展示します。

日時 2015年5月16日(土) 午後1時～4時半

場所 鎌倉 材木座光明寺 書院にて

(JR 鎌倉駅より京急バス「小坪経由 逗子駅」行 15分 光明寺下車)

プログラム 法要(記念碑前にて) 午後1時

茶話会 卒業生たちのショートスピーチ (1時半～4時半)

■ 「友を語る」

加藤茂雄(演劇科1期)「シナリオ作家 廣澤榮のこと」

若林一郎(演劇科2期)「カンちゃんこと中野寛次」

そのほか

■ 「アカデミアの思想」—三枝博音の技術哲学 淵上皓一郎(岩波書店)

■ 「鎌倉アカデミア創立70周年ドキュメンタリー映画」(制作中)

一部上映

■ 新たな資料紹介

■ 会場から

当日、昨年の「伝える会記録集」をお配りします。例年通りミニ写真展もあります。



資料代 1000円(当日受付にて)

主催:「鎌倉アカデミアを伝える会」
(市民実行委員会)

資料提供・協力:鎌倉市中央図書館

お問い合わせ先:090-3007-9025
(小泉)



2014年5月「鎌倉アカデミアを伝える会」
に集った卒業生達 記念碑の前にて法要

東日本大震災からの復興を応援します

